

各事業の評価の例

基本目標 1	地域の特性を活かしたまちづくり		
施策 1	誰もが文化芸術を鑑賞し、又は、文化芸術活動に参加する機会の提供及び充実		
取組①	鑑賞事業や文化芸術を身近に接する機会の提供		
	定量評価	現状値 (H28)	目標値 (H35)
市民コンサート事業	身近な施設で、多様なジャンルの良質な生きた音楽に触れる機会を提供するためコンサートを実施する。		
	広報周知の拡大や市民参加型の事業とすることで文化芸術に対する関心を引き出し、参加者及び観覧者を増やします。		
	入場率	87%	100%

A

定性評価
 A = 予定以上の成果を上げた
 B = 予定通りの成果を上げた
 C = 成果は出ているが予定に達していない
 D = 十分な結果は出していない

必要性：市民のニーズは高いか。市が関与する必要性は高いか。将来的な市民のニーズはどうかと思うか。

有効性：期待通りの成果を上げているか。この事業は目標への程度寄与するか。目的に対する事業内容は適正か。

効率性：投入した人件費や事業費に対する成果はどうか。業務プロセスの改善は行っているか。外部の資源を活用できる内容はあるか。

B

公平性：受益者の資格条件や負担の水準は適正か。事業の情報（資源）等を積極的に提供周知したか。

総合 **改善の方向性**：①事業を実施する上での課題は何か。②事業の目標達成のため組織体制の強化を踏まえて、次年度以降にどのように改善するか。

行政評価の例

実施計画事業評価調査										評価対象年度	29年度	
事業コード	23300501			事業名称	市民コンサート事業			事業区分	通常事業			
担当	生涯学習部			文化推進室	問い合わせ先	#72-2112			新規・継続	継続		
■事業期間・根拠等												
事業期間	平成	18	年度	～							年度	
第5次川口市総合計画	II 子どもから大人まで“個々が輝くまち” - 3 市民が自己実現をめざせる環境づくり - ③ 文化芸術活動の支援											
根拠法令等	文化芸術振興基本法											
■事業概要												
事務分類	自治事務のうち義務的なもの						実施形態	直営				
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)						受益者(最終的に受益を受ける人)					
	市民						同左					
事業の概要	事業の目的(何のために)						事業の内容(事業期間を通して何をするのか)					
	広く市民が多彩な音楽に触れ、音楽を楽しむ機会を設けることにより、本市の音楽文化のさらなる発展・向上に繋げることを目的とする。						市民コンサートの実施。					
29年度の実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)						主な実績					
	<ul style="list-style-type: none"> ・8月25日(金)、26日(土)「夜のコンサート」グリーンセンター コミュニティ広場ステージ ・3月18日(日)「ピアノの調べ」旧田中家住宅洋館3階大広間 						項目	実績	単位			
事業の成果【定性的評価】	<ul style="list-style-type: none"> ・「夜のコンサート」2日間入場者数778人、「ピアノの調べ」入場者数38人 ・市内で活動する音楽家への活躍の場を提供するとともに、市民が気軽に多様な音楽への興味・関心を持つ機会になった。 											
■事業活動・成果の状況												
指標①	名称	市民コンサートへの入場者数				指標・目標値の説明(算定式)	118人(前年度1回あたり平均入場者数)×3回(実施回数)×1.1(前年比10%増)					
	単位	人	指標の種類	結果								
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度						
	実績値・達成状況	355	未達成	816	達成							
指標②	名称					指標・目標値の説明(算定式)						
	単位		指標の種類									
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度						
	実績値・達成状況											
■年度別事業費(単位:千円)												
予算費目	一般会計		10款	06項	11目	002細目	01細々目	市民コンサート事業				
年度	27年度		28年度		29年度		30年度		31年度			
予算現額(A)					739		935		1,227			
決算額(B)					463		798					
財源	特定財源				0		0		0			
	一般財源				463		798		1,227			
概算人件費(C)				2,214		2,106		1,659		1,659		
従事職員人数(人)	常勤	再任用			0.27	0.00	0.27	0.00	0.21	0.00	0.21	
総事業費(A又はB+C)					2,677		2,904		2,886		2,886	
※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算現額(A)の財源を表示しています。												
■視点評価												
視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価					
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	13					
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった						
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正		/15				
効率性	コストに対する成果	高かった	15	公平性	受益者の資格条件	適正	15					
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正						
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	十分行った		/15				
■総評価【定量的評価】・今後の事業展開												
総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策						今後の実施方向性					
58	コンサートを実施するにあたり、身近であり、かつ気軽に触れられる会場の確保が課題となっており、今後は市内施設のほか、企業との協力なども視野に入れて検討する。											
	30年度	現状維持で実施										
	31年度	現状維持で実施										
32年度	現状維持で実施											

A

B